

真のグローバルエクセレントカンパニーを目指して

どのような状況でも経済活動が止まらない、強くしなやかな社会の構築に向けて、世界は今、情報通信技術 (ICT)、デジタルトランスフォーメーション (DX) を強力に実装するとともに、脱炭素社会の実現に取り組んでいます。

半導体は社会のインフラとしてその重要性がさらに増し、大容量化や高速化、高信頼性や低消費電力化などの技術的な要求が高まり、また人とデータのインターフェイスであるディスプレイもその用途がさらに拡大しています。

東京エレクトロンは、半導体およびフラットパネルディスプレイ (FPD) 製造装置メーカーとしての専門性を生かし、価値創出の源泉である社員をはじめとするあらゆる経営資源を活用し、技術革新を推進していくことで、中長期的な利益の拡大と継続的な企業価値の向上に努めます。

そして、これらの活動に基づき、当社の社会的使命と存在意義 (Purpose) として定義した基本理念の実践につなげ、当社を取り巻くすべてのステークホルダーの皆さまのご期待に応えていきます。

当社では、2022年4月より第60期がスタートしますが、これからも挑戦と進化を続け、すべてのステークホルダーの皆さまに愛され、高く信頼される、真のグローバルエクセレントカンパニーを目指していきます。

基本理念

最先端の技術と確かなサービスで、
夢のある社会の発展に貢献します



どのような状況でも経済活動が止まらない、
強くしなやかな社会の構築に向けて



半導体およびFPD製造装置メーカーとしての専門性と
あらゆる経営資源を生かし、技術革新を推進することで、
社会的価値と経済的価値を創出

中長期的な利益の拡大と継続的な企業価値の向上

基本理念を実践し、会社を取り巻くすべての
ステークホルダーの期待に応える